



# 橋の子だより

橋の木のように 深く根を張り 幹太く 枝葉豊かな人

No.4

文責：教頭

須坂市立小山小学校

## 2学期始業式【校長講話】

### 「<sup>さいのう</sup>才能」か「<sup>どりよく</sup>努力」か

#### 「才能」か「努力」か

さいのう

どりよく

- A もともと持っている才能が一番大事で、努力によってそれほど変わるものではない
- B 才能というものは、実は大したことはなくて、努力こそがその人を伸ばす

パズルをする。簡単なものから、だんだん難しくすると・・・

- A 「こんなことをしても意味はないよ」とあっさり諦める・・・**やらない道**
- B 「難しい問題って大好きだ！これをやると、きっと頭が良くなる」と粘り強く考える・・・**ちょうせんを楽しむ道**

友だちにそっけなくされたり、先生や親から注意されたりすると・・・

- A おちこむ、「あの人が悪い」「あの人は分かってくれない」・・・**あいてをせめる**
- B 「何に気をつければよいのか分かったから、もう失敗しないようにしよう」・・・**前向きになる**

「才能」という言葉を皆さんは知っていますか。もともと生まれながらに持っている力のことをいうようです。才能とよく引き合いに出されるのが「努力」です。この「努力」をする、しないは個人の自由です。そこで質問です。

皆さんは、どちらの考えに近いですか。今日のお話は、どちらが正しいかという話ではありません。どちらの考え方を持つかによって、その人の未来が変わってくるというお話です。

例えば、パズルをします。簡単なものから、だんだん難しくしていきます。すると A の人と B の人とでは、行動に違いが出てくるのです。

A の人が「こんなことをしても意味はないよ」とあっさり諦めるのに対し、B の人は「難しい問題って大好きだ！これをやると、きっと頭が良くなる」と粘り強く考えます。

A の人は「やらない」という道を選び、B の人は「挑戦を楽しむ」という道を選びました。スタートは一緒でも、A の考えで生きるか、B の考えで生きるかで、未来が大きく変わってしまいます。

みなさんはどちらを選びますか。

二つの違いは、こんなときにもはっきりと出ます。友達にそっけなくされたり、先生や親から注意されたりすると・・・

A の人は、これらのことに落ち込んで自己嫌悪に陥ったり、「あの人が悪い」「あの人は分かってくれない」と相手を責めたりします。B の人は、何に気を付ければよいのか分かったから、もう失敗しないようにしようと前向きになります。

人は努力しだいでいくらでも未来を切りひらいていける

一人ひとりに無限の可能性がある

○自分の可能性を一番信じなくてはいけ**ないのは自分じしんです**

## 小山っ子の挑戦（ちょうせん）

「できたか」「できなかった」ではなく、「失敗を恐れずに挑戦（ちょうせん）できたか」

自分の可能性を信じて  
挑戦（ちょうせん）する二学期に。

みなさんならできます  
おわり

2学期は一番長く、音楽会、とちのこ祭、遠足、社会見学、マラソン週間・・・、6年生は、卒業に向けて修学旅行、後期児童会・・・とたくさんの行事や勉強がある学期です。これまで小山小学校の先生方は、皆さんに「失敗することを恐れるな！」「失敗を恐れて挑戦しない方が失敗だ！」ということを繰り返し教えてきてくれていると思います。

それは、人は努力次第でいくらでも未来を切り開いていけること、みなさん一人一人に無限の可能性を感じているからです。自分の可能性を一番信じなくてはいけ**ないのは、自分自身なのです。**

小山小学校でいう挑戦は、「できたか or できなかった」ではなく、「失敗を恐れずにチャレンジ（行動）できたか」です。みなさんも、友だちと協力しながら、自分の可能性を信じてなんにでも挑戦する2学期にしましょう。

○小山小学校合唱団(銅賞)  
心が一つになり、小山小の伝統「美しい響き」が今年も高く評価されました。すべての人を感動させる合唱でした。



課題曲 あおい天使 自由曲 きっとほんとはみんな

小山小学校の合唱団の皆さんは、夏休みの7月31日にNHK合唱コンクール北信ブロック大会に参加をしました。素敵な音楽をありがとうございました。

### 【審査員のコメント】

歌詞に込められた「好き」を音楽を通して強く訴えましたね。場面による変化の持たせ方も見事でした。ハーモニーが溶け合い美しい響きになりましたね。

## 【9月9日(火)参観日のお知らせ】

子どもたちの夏休みの自由研究、工作等を掲示してあります。ご覧ください。

授業参観 14:00~14:45 児童下校 14:55 学年・学級懇談 15:10~

※校庭を駐車場として開放します。奥からつめておとめください。なお、駐車場に限りがありますので、徒歩や自転車での来校が可能な方はご協力をお願いします。なお、毎回のお願いになりますが、臥竜公園博物館前のP1への駐車はしないようよろしくお願いします。